

## 「関わり方が苦手な子どもの支援～通級指導教室での取組より」

中学部 藤谷 淳一

3年間担当した通級指導教室に通ってくる子供たちの多くは、「得意」と「苦手」の差（デコボコ）がより大きいがために、「苦手」な面がより一層クローズアップされてしまうことが多くあります。また、こうしたデコボコの大きい子は、いったんつまづき始めると一気に崩れてしまったり、自分だけでなく周囲に波紋を広げやすかったり、周りのちょっとした刺激に過敏に反応してしまったりする傾向があります。それだけに、余計に苦手が目立ったり、気になったりします。特にトラブルが多いのは、休み時間や行事等の時ではないでしょうか。「〇〇さんがたいへんです。」といったSOSが通級指導教室に飛び込んできます。こういった時には、通級担当（特別支援教育コーディネーター）として、トラブルの状況を子どもと一緒に整理をし、解決策と一緒に考えていくといった取り組みを行ってきました。最後に「〇〇作戦」とかっこよい名前を子ども自身が付けることで、主体的に解決し（たつもりになって）、教室に戻っていきました。

休み時間のトラブル 編

1 グッド&バッドのくわしい様子（図や短い文）

2 わたしの作戦（2つじょう 考えます）

②うのおにを石巻に入する。

①メンバーを石巻に入する。

③ルールを石巻に入する。

④先生に相談する。

低学年とまくいけた 編

1 グッド&バッドのくわしい様子（図や短い文）

2 わたしの作戦（2つじょう 考えます）

①友だちのいいところをまねた。

②「手伝だよ」の声に必ず反応する。

③「いいよ」「OK」

④2時間おきの「手伝だよ」の声に必ず「手伝だよ」「ごめんね（理由）」と返す。

④あまり知らない人とは共通点をあわせる。

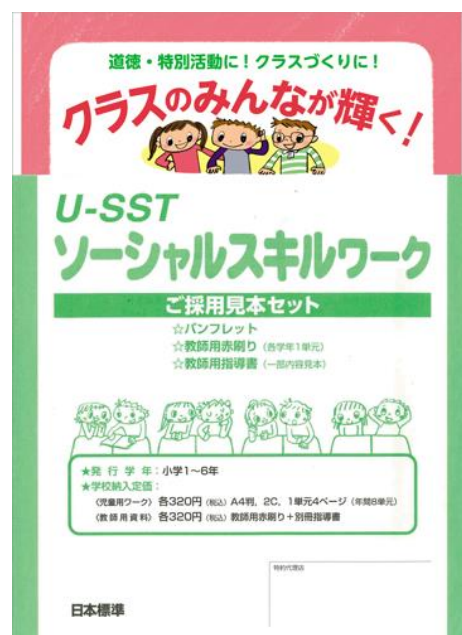
また、「なぜうまくいったんだろう？」といったフィードバックをしていくことはもっと大切です。左図は、いつもトラブルになる低学年の子と、なぜ仲良くできたかを振り返ったケースです。低学年の子の「手伝って」の言葉に「いいよ」「〇分待つ」「ごめん」の3パターンで対応できたことから、「これってもしかすると、いろいろな場面で使えるよね」といったことを自分で一方的に話して、自分で納得していきました。

このように対人関係や集団行動を上手に営んでいくための技能（スキル）を習得する学習を、「ソーシャルスキルトレーニング」と言います（教材は裏面参照）。子どもたちの集団（関わり）の中でのつまづきの多くは、再度関わりの中で、友達とのよい関わり方や付き合い方を学び直していく（成功体験として）といったことが大切となります。問題を無くすことは難しいのですが、友達とうまくやれそうだなという動機付けをすることが、支援者としての大切な役割だと考えます。

## ☆教材ご紹介☆ 「U-SST ソーシャルスキルワーク」

NPO 日本標準教育研究所

「ソーシャルスキルワーク」は、各学年ともに年間8単元、1単元の実施時間は約45分で構成されており、通常の授業内で実施できる内容になっています。道徳や特別活動、生活科などに関連づけた活動ができるので、道徳の時間などにソーシャルスキルワークを取り入れることもできます。例えば、道徳の時間に「信頼・友情」について学習した後に、ソーシャルスキルワークの「相互理解のための言葉・表現スキル」のワークのような関連する題材を実施します。ワークに提示されているような実際の生活場面での問題に取り組むことで、実生活で使えるスキルを学ぶことができます。また、生活実態調査などによって学級としての課題を見つけた場合など、ソーシャルスキルワークの順番にかかわらず、課題に対応したワークから実施することも可能となっています。



### 第46回秋田県特別支援学校 「学校展」

秋田県内の特別支援学校で学ぶ幼児児童生徒の学習の様子や教材・教具等を紹介する展示会です。また、作業学習製品販売も行いますので、ぜひお越しください。

- 日時 8月5日(土) 12:30~17:00  
8月6日(日) 9:30~15:00
- 会場 秋田ふるさと村  
【展示コーナー】 <光の回廊にて>  
【県内特別支援学校 学校紹介 VTR放映】  
<工芸展示館内にて>  
【作業学習製品販売会】 <工芸展示館内にて>  
8月5日(土) 12:00~15:00  
8月6日(日) 10:00~15:00

### ♡ほっと相談会のご案内♡

- 日時  
8月2日(水) 3日(木) 9:00~17:00
- 場所 横手支援学校 小・中学部校舎
- 申し込み  
希望日3日前まで、  
支援部 阿部潤子宛て 電話、FAXで  
①希望日②希望時間③相談内容について、  
ご連絡ください。(HPに詳細があります)  
☆これまでの利用状況  
〔主な相談内容〕5月2件「教育課程」「職員研修」「個別の指導計画」について  
障害の理解や対応の仕方、日々の授業づくり、教材、個別の指導計画の立て方など、日々感じられていることを一緒に考えられる場になりたいと思います。お気軽においでください。

### 教育相談等の問い合わせ先



県立横手支援学校 (小・中学部) 教頭 阿部 洋一 TEL0182-33-4166  
高等学校特別支援隊については、 (高等部) 教頭 松井 克彦 TEL0182-33-4167

派遣依頼文は横手支援学校ホームページ(<http://www.yokote-s.akita-pref.ed.jp/>) からダウンロードできます。